

蘇我 配布29家庭(郵送にて配布) 回収17家庭

放課後等デイサービス評価表【保護者用】

区分	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わから ない	ご意見
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11	5	1	0	・以前より狭くなったと子どもが言っていた ・人数が多い時があり、勉強したくても集中できない時がある ・たくさん身体を動かしたい
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	13	3	0	1	・親身になってくれている
	3 生活空間は、本人にわかりやすい環境になっているか。また、障害の特性に応じ、設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切されているか	12	3	0	2	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	13	3	0	1	・トイレが汚れていてあまり使いたくない
適切な 支援の 提供	1 子どもと保護者のニーズや課題がしっかりと分析された上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画が作成されているか	15	2	0	0	
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	16	1	0	0	・外出で交通機関に乗る自信がついてきた
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われているか	15	1	0	1	
	4 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	13	2	0	2	・イベントを楽しんでいる
	5 児童発達支援の場合は保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合は放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	1	0	11	
保護者 への 説明等	1 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	14	3	0	0	
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながら、支援内容の説明がなされたか	16	0	0	1	
	3 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	7	6	1	3	
	4 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	13	3	0	1	
	5 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	13	3	0	1	

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
保護者への説明等 (続き)	6 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	1	4	7	
	7 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	0	0	7	
	8 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15	1	0	1	・丁寧なノートを書いている
	9 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定などについて、子どもや保護者に対して発信しているか	13	2	0	2	
	10 個人情報の取扱いに十分注意されているか	15	0	0	2	
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	10	2	1	4	・手紙やアプリで説明はしてくれているが、具体的な対応はわからない
	2 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	7	1	1	8	・子どもを通して伝わっている ・災害発生時に保護者ときちんと連絡が取りあえるのか心配（自分で保護者に連絡するのが苦手）
満足度	1 子どもは通所を楽しみにしているか	12	3	2	0	・こんなに通えると思っていなかったのでビックリしている ・楽しみにしているが、体調不良が続いている
	2 事業所の支援に満足しているか	14	3	0	0	・子どもがのびのびと成長している ・大変満足しています ・通うことが出来て感謝しています
	集計	277	49	10	55	

【チェック項目の欄に関する注釈】

「本人にわかりやすく構造化された環境」とは

この部屋で何をやるのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

「児童発達支援計画」又は「放課後等デイサービス計画」とは

児童発達支援又は放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことで、事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

「活動プログラム」とは

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことで、子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせで実施されることが想定されています。

「ペアレント・トレーニング」とは

保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

児童発達支援・放課後等デイサービス自己評価表【事業者用】

この評価表は、児童発達支援センター、児童発達支援事業所又は放課後等デイサービス事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」のいずれかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」「課題や改善すべき点」等について記入してください。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	1		4	できるだけスペースを保てるよう、机や椅子、棚の配置を工夫し、安全な導線を確保している。
	2	職員の配置数は適切であるか	2	1	2	体調不良者が出た場合にカバーできない日がある
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備が適切になされているか	3	2		物の位置はおおよそ決まっているが、何を置くかテプラなどを貼ってよりわかりやすく整備していく
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間が確保できているか	4	1		清潔を保てるよう、毎日清掃や消毒を徹底している。高校生中心の為、利用人数によっては窮屈に感じる日もある。スペースの拡充も必要
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	2	2	1	イベントごとに職員の振り返りの時間を設け次回に反映できるようにしていく。
	2	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	1		即対応できることは、意見をいただいてすぐに改善している。ハード面に関しては法人へアンケート結果を提出し現状を確認してもらっている。
	3	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	1		4	公開しているが、情報として周知されていなかった。ホームページの閲覧をし説明していく
	4	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	1	3	外部評価を受けていないが、周知されていなかった。自己評価表内容の説明を何度始めに行い共通理解を深めていく
	5	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			勤務年数や役職に応じた研修のほか、「社内大学」といった内部研修を毎月開催。外部研修についても案内し
適切な 支援の 提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			全ての職員が日々の活動の中で気付きを持てるよう意識して関り、随時アセスメントが取れるようにしている。
	2	児童発達支援ガイドラインや放課後等デイサービスガイドラインに基づき、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画において子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容を記載しているか	5			今後は5領域に照らし合わせた記載に変更し、分かりやすい文言を心がけていく。
	3	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	2		高校生が多く在籍しているので、進路に向けた支援を取り入れている。
	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援が行われているか	4	1		振り返りの時間をこまめに設定する必要がある
	5	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5			全体的に意見が出るように話合っている
	6	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5			季節に合わせたイベントや、スタッフ個々の得意分野を活かした活動を取り入れ、興味を持てるよう工夫している
	7	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	1	4		全体での話し合いが不足している為、今後改善していく
	8	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	1	3	1	引継ぎや連絡事項はできているが、打ち合わせ時間の設定がされていないので決めていく

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点
適切な支援の提供 (続き)	9	5			
	10	5			不足している内容があれば、加筆しやすいようにしている
	11	4	1		
関係機関や保護者との連携	1	5			
	2				
	3				
	4	2	1	1	利用者が通学している通信制高校へは時折授業参観をさせてもらい、日中の様子を伺う機会を設けている
	5	1	2	2	十分とは言い切れないため、切れ目ない支援のために時間を設けていく
	6	2	2	1	助言を受ける機会を得ていないので、積極的に連携を図っていく
	7	1	2	2	機会が全くないわけではないが、積極的に機会を展開できていない状況。主体的に企画できるよう改善していく
	8			5	
保護者への説明責任等	1	5			契約時に時間を設けている
	2	5			
	3	1	2	2	高校生・中学生中心の事業所の為、青年期に合わせたペアレントトレーニングを学ぶ機会を増やしていく
	4	4		1	送迎のない事業所の為、連絡帳の活用のほか、面談時間をしっかりと活用している
	5	4	1		事業所内相談支援を実施できるように同意を取っている

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点
保護者への説明責任等 (続き)	6	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1		4	年度初めに保護者会を行っているが、回親子参加型のイベントなどを企画していく
	7	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3	2		
	8	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			
	9	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	1	2	2	定期的に発行できる仕組みをつくる
	10	個人情報に十分注意しているか	5			
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	1		保護者への周知に欠ける部分がある。分かりやすい説明ができるように工夫が必要
	2	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3	1	1	マチコミを導入した
	3	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			
	4	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に記載しているか	5			
	5	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	1		医師の指示書がある利用者がいないため、今後に備え指針をつくる
	6	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	2		作成者以外は目を通さないこともあるため(口頭での引継ぎはある)、作成後共有する時間を設ける